Ø

政府とのと通常會議

街地의元標整一、二等遊路=大正三年總管府告示第百三十

提出八定

般選舉運動의開始時期是大凡,立叶日日

田者||後10-45||接 1-00|

設無線衛信電話規則の足が、七官号

過激思想

(東京電)

で 過激 思想 京都 光米 予提出 の ブラス 大定 からけ らご 在營年限短縮 华志願兵

市區整理問

シ没知らの某魔の阿附来客のいむ 

清津の分開催温北鮮聯絡地方物産

共進會行列車割引

共進會出品人、關係役員、觀

**易脾⇒除なり 及臘門戦道會社を脾**(簡出品物の割む運賃朝鮮線各**罪**(簡

雨電의 艦船参三司ハシオミ决か。 四國公使の警告の做めら足

明年度

の駐倒から各方面의境投の豆派

公債募

二億四千萬圓

復興警一億四千百五十一萬五千 會計所管ご公債募集職定額の1 般

蘇浙兩軍의

特が沙叶が炎ムリ此上革命政府31年が7号 政府軍の萬若市街急攻撃が1997年 1997年 19

大體形勢 選擧人名匈巴正確参期ヲ爲かい

完成が1971と到底可整理17至難1

や六時附官報三告示が父日日

漢江通り

江瀬里

相呼應하ণ蹶起兩氏도張氏와

撃号被하びけ

重傷說

見民七三十一日夜の『ひヱ到し

七千圓 合計二億八千八百四十一萬九千 一、學生、生徒可選舉權及被選舉「行政町名の足め立目下力な複雜的」の限かの登載が 公本は国 権・言語定替 六箇月以上의住所言有한選舉人

漢江通即電車通兩側三一丁目早已

息

意言意重から現在可俗稱。当二叶子

紐育財政専門司法律家豆米國財政大へ『当い三』氏雲暗質金鍛集常任 惣(一)とい 三 』氏 呈 任命

凹的復趨費に十三年度当版がや五割の延伸号行むの足少がからと四千割の延伸号行むの足少がからと四千 四 | 登三派協議案の依望事 | り長む可陸軍官舎方面の此外少許官吏の被選擧資格の對からり| 三丁目参制定から番地長附の原案

| 理の依かの二億圓当搾川立スの中 六、選擧의期間の短縮がご事に大の日少かの丘其半額の一億圓の財 | 體三派衆の適當が十二以下・大の日本の日本額の一億圓の財 | というのは、選擧の期間の短縮がご事に大 四の依かずに変した。 とのは、 これのでは、 支券事業の向하게暑模様ご可如斯七、政의基礎量常問刑하기局하ら公復 「、周制 5 對かの 七一區三人乃至 | 実態プ相 駅が 4 陸軍等 9 三獨特が大體三派協議案が 依望事 | 0 ことでに 関軍官令プロごは 9 小割 投票開票及選拿立會人oL候補

釜山附近一

東

舌

者中の分丘此景選出が過得登事

のいいい

方叫分 競生的勢農政府反對派奏

外死刑宣告

当阻止が 기量 要求が に決

い立せ」大會決議

上言要求

十二、選挙訴訟及當選訴訟の第一十二、選挙訴訟及當選訴訟の1第一十二、 十一、届出候補者アー定의時期後 三派※の依当事

番○豆材や大猪院의管轄|私設無線電話の腸がの三大正十二 台画称のエ 型 時事、音樂其他의事項音放送がJa の 1 以記無線電話施設 を対し、主義を表現である。 の 1 には、 1

(東京電)

十四億圓

島、千島♀亭へ平、

京大體内定当なけらず、倚目 (歳)

國首相의斷言

般會計

歲出入豫算

0).

受하コペ祭に一切中止が게習慣

明 深川臺灣人市街舎火変が吹け 中國의運門港の公三中國의海軍陸 紫上流行詞の文海豊心ゴ急性嗜眠 でインコーと名の豆朝鮮養官の押収 0

京城鎮路三丁目

开一日分

大 (1) | 「大 (1) | 「 (1) | 「大 (1) | 「大 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) | 「 (1) **华久積滯神藥** र अवस्या पर 場个コダリン 望与すめなり 古巴令西地方 과가삼아리와

おコ政務言審議が山い有めた日司 ▲天日常次郎氏(朝鮮米協會長)六 西唇 **----**

日夜幻渡東

**シ零時半早ご第一會議室の公開催** 総督府定例局部長會議ご昨五日午 補藥專

政區側の整理共行がガロの目下維等各々調査が引が有対が対け近々行行が対し、大学を表表が同地方の番地町名

100円 三川水十円外八日第三 履歴書 地改良基本調査景纜行中がこり、土地改良課が対し大正九年以來 日調査7完了党地域の對けの其成地改良基本調査景纜行中が三山近

十錢乃至一圓八十錢假量の豆

圖

不便がけ特別陸軍官舎附近の陸軍復難がの番地稱號等の父私プロロリ最近漢江通一帶의人家に非常可

臨時寫字生等募集

番り引と入り無めコ練兵町、三角龍山漢江通一帶・從來府의行政地

一部三改正习の十月一日早刊實施、日外公の三鐵道貨物運送手續中の日外公司三鐵道貨物運送手續中の

州合い

此言基礎豆がスラゴ明的が行政番地獨特コ稱呼豆郵便等の配達豆自然

改正의時期ブ到來が突合の豆京城

圓圓五七

定例局部長會議

世上 第 上 第 上 第 上 第 上 第 上 第 上 第 上 第 上 第 上 第	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	同歌者 第00	第十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	一部一覧生写の三十個八十五個	財長のIntrage Manage Man	传统 石质十段 朝新五段 经新四十	東京村式五日前都	フといろ可重役グラグミのコ Sto	月が三三四〇〇	用使力素のな	調査中の早忌其結果に用いい。 お協力が立何等方法の出記习目 はいれて来る認めに者に警察賞 こ
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										<u>ነ</u>	題は三者に「神祭賞」
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		CF.FS	同新 寄 三七 : 1500	1 一 ・	限のかの五銭の三番同個意示がは	→ 日上 V 京取十段 C 下四十分 安取九個 超新七十三個 →		三 対界下最く記述場でようい		海の酸局の進展号	のや異重が開査号
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		E S	東拓 富	元、一一一個八十六段の分五個七十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	報言接待立當中兩限心不成り十分	直翻新八十三直 拓新十五個	▲前場 弐号、号、50、50、50 大阪大新步調	日君の京取社長就任以來日可日否	は、一世のの一世代のの一世代のの	<b>鈞鈔</b> 、飛騰	国接處嗣の途に無하け比較の一部である。
地 後 は で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	:	1000	原理(帝 50美) 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	場が日日に	この三路がけ	一个 人名	上の一点の一点で	州のおび後(米)만三朝鮮人の戸舎	がたいの	ナヨ	勿論の오徳
1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100	1 1	11/200 11	可能 各 公 … 四 。	N 越年後の上歐洲彫刻當時ご時學是「十」多づ作用の近出等もスペッロ5	限の3八十九段の三先限の一体の一位  丁反原管接対立管限の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の一体の	▲仁取五十錢低▲大新二十錢百	<b>克告</b> 宝宝	金属が七型の 南脇倉山不安脇の	語 子 上八八、O 品 名 七月中		【米成ら「不良米」「鬼人日者が住々」
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		四斯(清 100 11 100	市場企业 三元七〇 三元七〇	△ 含己某硬派 · 氣焰 · 吐 · 山 · 小 · 山 · 小 · · · · · · · · · · · ·	▲第三節 阪地五節六十九銭01六	外のと、静株プロロ質質 不成ちと	一种 新大新 大新 大新 大新 大新 大新 大新 大新 大田 前路	三米減收≒浄想がい、日本移出号	하면아레	果 二一九三八九 一一九六八	り見気
取りの異なりの異なりの異なりの異なりの異なりの異なりの異なりの異なりの異なりの異な	直起	歪:		宣治の一種の一種の一種の一種の一種の一種の一種の一種の一種の一種の一種の一種の一種の	NOI見小屋がけ、101見小屋がけ	<b>刀字八十枚の遊堂型の豆仁取京町</b>	大町三面	殿の蘇米協會の刀」配迫会蒙すり	「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	カヨハミー	見り朝鮮米
	短脚	老:	第6个上 ···· 三型(0)	エ対ス音集のサコロト四面当情勢か	世四節六十三銭の背廓低價号件から	期資資株が單百枚参超過対異がで地上前級보口に今開散が呈むのに	東防 1117年3 1117年3 1117年3		仁川物價比較	名(加)京城	殿 日 七事 日
延月四001年	- 1	술:	一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	三事が緊急がこれこ一等的配格等的	□▲第二節 阪地三節六十五銭○□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	文弱の六十銭ダスス電되の公中で	向新 九〇 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	▲朝鮮米日本移出	-	額合い自分及けられる中の権力	手足加工が小一般良質の朝鮮の合格の不良質米ブ其後仁川商「
** ・・・ 一緒的時間	安取金	등 6	高 100 11100 111	米의供給上樂觀な餘地が無めらず	一直〇一銭。町山橋11万万	一十錢低到七十三圓七十錢的始前後一		起題を確定の中日日	<u> </u>	品の大部分の絹布等願い。其外	阪の分受物
100 100 100 100 100 100 100 100 100 100	i	三田	后第10 ··· 200 ···	作以上叫成廣圖告於計劃以外之後	三十三個九十銭 先限 そ二十	後場又極時散	何斯 七四、五〇 七四、八〇 七四、九〇	かり早央定め立氏と十五日の叶八		하	嚴密調查
味叶 二巴		金重 者	南北	し的の民凶作品悲観音色のいつい作	▲第一節 常限の一下成の十中限の	勢に底弱がい	大株 九二0 九二0 九二0 九二0	言明中E式 No.単多文語文明理解 中口語京がSY上可來十七日臨時總	仲買人	w 輸入重要品 ==	とくないまりた。
人 八 人 八 人 八 人 八 公 子 上	製信 名 20	語	<b>作见)咨 **** **** ***</b>	三旗大が矢叶然而今朝大勢七大陸	一、五、立、三、智・一、一、大・文、本等をで	の豆市勢に阪地引フラかダムト気	をお 「九たち 「九」 「九」 こ	定写費田期敬氏云五日朝平職이豆	方面部職員金選定的の親來等の	(某消息返移)	かき、长 反 簀 皆
300	1		司斯公备 三〇五〇 三〇五〇	- 展り頭板の解液がの出て上げる- 熊り頭板の解液がの比較的伸力対	一様の記しが六十九後引取言様が	三三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	大阪長女 五日前也	平壌大同銀行SI事務取締役OI로内	かの銀行會議所仲買人軍役의各		比較 "公司"公司、"公司" "四个一三
國公	ì	3.50	九<00 九人00	感の有的小太筋管中心の足が京城	一〇豆反落が中場ら上が日午川今前	力の遅々不振むの三今朝の七阪地	14	大銀專務預想	三、金融業者其他의連結。圖列為	おこがら戦闘地以外の中國各地の一	<b>阿儿九 玉犬、一犬三、犬犬) 二二、塩四一、玉犬</b>
	同類企业	1	京取(寄	一亦形勢号一變のの保際線合脱出む	これ節九十九銭の三先限の〇九銭	設可不安の依然潜在する質氣의体	未	豐田氏	公表의方針為取首型	では、現代のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	THE ECONTRICT TO AND THE
h. 1120	第三元		株名 前 堪 後 堪	市場の俄然貿易言助長かの今朝阪	地上置上上大きり最重要がコドラー地上置上十九銭分が跳返があれていた。	資豆野豆因が中大株大新町野町一	然が買窺豆底強い商勢	程度三増加ヨショニュ	不無む	5相殺官額の極づ動少で今本年の	こことのでは、大学のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ
大阪 道服 外版 降の安介の次のに	失政 4 當級 #	ご服		登臺庫フ有むの三比号を政が七各	節七十九銭の三十丁の高個を件が	一大新整理問題の對立常局の態度に	おコ曽地質質ブロウト低質には一六分一高豆三品市等豆強賊宣	三かの岩崎六千圓の豫定令八千圓	市場可內容可多少疑政治가지사力	李のフタ出超三轉換みと次の依む。	三七 四、四八二、六八六 二、三京七、二四九
46 後48 8ペープ側会脱むの十四軍門の	基	E.	又打一家里可有	三足移動可の昨夜の琉球方面の襲來	の場合始む後阪地後報纜艦の民五	大新警戒嚴重	△市元 米棉四十五錢銀塊十	四千圓弱의金額の就から午變更以四千圓弱의金額の就から午變更以		1 本品9 輸出	平南 三面 ゆうそくも三 一、人がでも大丁
が からしなけ よの 声	から何等の数	(金鏊宇商店調査)	白上 四十圓四十錢	一十方面外交交外面战斗所为可比之一一	一十九後の三光根の三十一関フル後の一番を終め、五中限の二十三週八		能 女C十手D同 三至COL	以上中如何决定的奖스叶總指二萬	信用の滑	6	関へ ペンのであったれつ 関へ次の七、七次三
이밤에떠나려한다	五錢	針器同 同 計	石拔米 四十二圓六十錢針	映5、買方도無限的の足質占否今50	昨後場心阪地初付三十五國四十九	対所の対心は人(前場の対)	が、対象を関する。 「(王夷木)金組 同に、王夷木)金組 同に、王夷木)金組 に、王夷木)金組 に、王夷木)金組 に、王夷木)金組 に、王夷木)金組 に、王夷木)金組 に、王夷木)金組 に、王夷木)金組 に、王夷木)金組 に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王夷へ に、王寿へ に 、王寿へ に 、王寿へ に 、王寿へ に 、王寿へ に 、王寿へ に 、王寿へ に 、王寿へ に 、王寿へ に 、王寿 に 、王寿 に 、王寿 に 、王寿 に 、王寿、 に 、 に 、王寿、 に 、王寿、 に 、 に 、 に 、 に 、 に 、 に 、 に 、 に	同氏の贈呈習分言増額書事	の向上記録	の蘇浙開戦の中國品の輸出会理・	三四年1七
写示を 学の 学の 学の 学の 学の の の の の の の の の の の の の の	十段でいって	Ē		むの三安心質浴室やなら中此의反	前場(反高)	がいけばは対対に対きてよって	<b>略金巾 進 軍 同 三元八</b>	特別岩崎前事務が野社者の早早一、今回問題をころら主き路像	为市场民典策01号京取會赴31信用一京取市级01万日亚午早15重役會5—	景中	五二 四、四九一、二〇1 二、七〇1、〇 五
三年	十段ーミテ	「	下三十四圓	白露又三二百二十日等旧日の帰生		の高場親舊に市勢アムスをのり	※ 花(唐木) 飛犬 同 1 年、 と	止り願め立	施役談	の田路から解入らが結	全北
が是して月四日三元 ダイ マコ	十銭別見の	個六	地 摺上 三十六圓 別	「おご目下離闘의處のい二百十日の」		の以京取豊高から一哭真と一句人	・・ は、 ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・ ・・	<b>・一位来の趣旨の依めら聞品。意識</b>	信用向上。必要	一切の為替が強盛がユコ	ニューニ、なも、たコー・コードの八期
おめくさ	† -  # 4		查 三十六圓五十錢	公円時勢に天候如何の勝落ら判断	下關 三四一四 三四二〇 六高	一 9人望のめらむな音とびらいい	(四) (150 (0)	維持早至比終の遺跡なり可がする の同語の直接の遺跡なり可がする。	有價證券ご紹介機職を設置言な	翌春グス一段落合告む言節が呼比しておける。	五二 大、五七〇、五〇七 五、二五五、二大九
	ተ ተ \$ 48		石門方	州七漸次三新製成熟期が臨泊が対し	兵庫   三四七五  三四五六   一九低	一	白旗山 阿二元、00名以 医阿二元、00名	おりおりたい野來退り登選の	` 한	生糸의輸出のヨココロの可場	
9. 发生可引导的是国际出行。19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19. 19.	43		多麻錦 一斤 九錢九厘大	天侯如河畔水	大阪 三五七六 三五七一 五低	天日君の滅尾服의人事はパップ	三角山 同一堂、00	一、再任者の野한分や比勝の中心で終り	會外が是次令設置(中)仲買人의一	む中國 の 対 上 毎 年 夏	道別組合数との出資を市
水川是是河州是河州 日空城軍岩擊破的中,大萬日人月二日子子已九月	A 25	同•	一斤九銭九厘	本期總取組高一三、〇七七、三〇〇一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	前日止魔五日 新夏 七 变	見學関一行の司斗:▲新任社長	定量同元至100	世帯界の一十四日軍役會の名研究	班当金三番光(十)行易辰興所発し	为第一笔客旨公立雜貨 E E 时中國 一	年上叶異例会がむ次の日
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		上り上間	100 (九月五日)	先限一点(100	等心 月 代 比 交	計画 智科学中に同時の包括の	大 A 同 元1,06	言語からか兄五号帝望の間の自己		対し次の民輸出品の大宗の米図一	結局の預金減、貸出機
州叫不快들大以		1 音 美 中	n l	中限	第七節一六五	片があり、七次会はコト々子と	相布三 Aが定入I棚元のC	问題が起から重役側の分に其趣旨、	置言講究を次	八超プヨコ下半季のブダ出超豆轉	又に早害頂根の三段幾番婆と朴常望この山山等の
<b>ガベ衣服</b>		五十錢	京城物價	取組高 彩	第六節 关 50	式は、色洋服りらく引きのカラ	京城綿絲布(五一也)	に対野の対対は見頭り重りが十三一に臨時總會の分株主側の豆早ら再	ST改善事務ST比率增進等最善STL	日本의輸出貿易の国常上半季のモ	間買力の減退割次の2年で
『けら甚が疲勞がい		巴短数	一人 一	七節三十一個〇七級	第四節奏、云	林龍▲ピロ「開船」とうとは	二月限 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	<b>引鮮商業銀行退職重役慰勞金問題</b>	一段巫鹭叫餐館万針을取包料即	輸出打擊一	の民賃出の増加むると
で 作っ 州州 これ 一番 の のの こう		編上靴・十二個の三十四個	現物般良芸、13 同神力 量、00 同	五年 圖二十九日	第二節景、岩		一月限・元光、六、元、元、四、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元、元	重役慰勞金問題	のお上国か		特果豆及民の自然除浴がなる。 多れの患者をみ合い米作の早年
5月中の是1の浸入的 の分勝	『り』河島渡かい		+ = =	四節三十一圓三十二錢	京前 \$ \$ \$ \$ \$ \$ \$	波動の智利の日意次次日報国名の大学な中の名称がある。	工月型 NOT 10 NOT 10	の問題をクラスなって大規の間に	三番間が以下工場では引きる。	0 25 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	が出の依む外の一般のマ
一八百五年) 堺軍oLI 墺軍oliwa 十月十		로		二節三十一週二十九銭	東京期米五日	おの公田今日午後二時の決定刑智	九月溪 三、三 三三三四	一部の二萬三千圓の足的の適當的	こ今後 の 京取 量 気	o): 豫	次の普通の豆頭金の減少に主豆・17ラスト貸出権・労会減の起源 111
盟马豆织服当取换	<u> </u>	5寸比較的高價の量人中(店主数50分)	学 4 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	公定價格	一九節三五九八	騰の安ム山亦底賜의歩調号免え子	为的三品市场 SEEE	おののと可重役の刀脂是首慰勞金	<b>泉取肚長の</b> 呈	百七十八萬	1000000000000000000000000000000000000
ら 降雨 ラ	善美	努力斗體對	S物製良宅、10 同神カ 10°10 ○C	・安厦 三十一側〇七後 中高人	八節三五七九	二十錢別拾到淺州中八十錢景又一十八錢州		《期重发刊刊起答念曾是当中宣析》	产作品 夕有相 三	方末以降九月三日分れ引續限外碗一般館飾行第2月末は沖三篇なって	殊可原因op不明
はませい	本店		月中 景。 七月末 三、〇 格	止價 三十一圓〇七錢	第二五、六九 三五、	底腸可空氣アア馬型兜の叶今朝の	綿絲	5、金常務、山口、古城、兩取締役0		的夕多个许多	八萬五千七百八十八圓の頃加川
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一		者兄にと機械の製品の		10000000000000000000000000000000000000	四節 三五、六九 三五、八〇	態的の民京取上品勝の氣勢力なり	(一弗四分三一低)	者是和田頭取、趙頭取、古字田專	宋仪巫 季 方 计 席	<b>,</b>	, <u>H</u>
SE 945	充 分	界三省の日田思むは呼い不	<b>養質高</b> 二萬三千五百石	十節三十一週二十九銭	三面 三五、六五 三五、九六	不安の氣配が濃厚化がの勝次や日	小中国中华 三十八弗八分引五 (八分)(七位)	·斯努岛萬瓦安斯曼南外及三利出口·哈西魏室列为實銀合併後第一回		及	信出ob前月
7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		化	四節十月末 壹、01	九節 三十一圓二十八錢 第	三五七一三五、	新軍役員コ方針如何景ピフェ前の	二到之株 10七弗四分引三	が鮮商業銀行の四日午後三時早日 /	-, -	の計画引	· 月末現在全朝鮮四百九十四51都 裁合
의마아이지지나	トナー	何下一石 十四國	一門・一門・一門・一門・一門・一門・一門・一門・一門・一門・一門・一門・一門・一	七節三十一國二十級第	· 大阪男米五日	世間当非難の漸次沸騰があるること	《一山八分叫一氏》 一头米鼠替四沸四十六仙八分叫三	商銀第一回重役會	は十段の別作はまれて、三里で年	育 資 金 咸	
『川川川 『一日の名子 二日十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	一一社 一一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	石石		九六錢	2	が、日本の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の		の次次叶田中	0	組業漬	鮮金
内政会副前がい比等國民55年間当 いき計1計27女川に対する日前	子館内取る刷筋がい	石	() ()	四部三十一眼〇五紅	期米	台中で人気かの会会三一般の観測	研育銀塊 六八仙二分의一	場經營方針上列上第一三金融問題	深切が健妙市場の体會が立市人の市の発生のである。		未現在
「型外ロユミミュ州」 クリード 早天完健から、コミョ道の膝氏の繋孔的」 タゼ 成みよりを一致不良する	7	- Æ	正米延取引	三十一個〇五	七枚	京取社長の三天日君の新任党後の	記	「開究から筋膜が吹け、三川変社引命を開きて教育部長の一今后の方針」			
出後「五州至十二八八八世里三三十一一一世里三三十一世界」「東京」			整実がい立	一節三十一間01億	▲大新 成裔의曹州田中의實足五	<b>京文4不安貳记</b>	にいる人名をいる屋口法子	<b>東京市場の対し五日正午早ご重役</b>	新いかが別れないなからのでは、地域のでは、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	工物多対シュウス条当川唯一会に対すれている日、海州栗首依頼官グエは一針	及の一切年五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
과 _	『小叫是 101月川一の日前美の 石丘		弱が配合보巴大桑落の徐地が無人	安假 三十一圓〇一錢	▲仁取 定岡의費の南의實品三十	重没方針斗		京取重役會	對策의		四百五十餘萬
が市内のはこととというできない。日本のはなり	が市内の社場の上	下 一石三十三角	出書いら一時瓦洛会見なされた	上作	後傷賣買關係	▲京取十銭氏▲安取二十銭氏▲	信川武州格(20100)   1201000   120100   120100   120100   120100   120100   120100   1201000   120100   120100   120100   120100   120100   120100   1201000   120100   120100   120100   120100   120100   120100   1201000   120100   120100   120100   120100   120100   120100   1201000   1201000   120100   120100   120100   120100   120100   120100   120100   120100   120100   120100	で、三次定かのいいでは、信仰	引大部分省・占領を交っとうよう。	♀を記述がすることがい	ココープ 十年以降の学出下年 石の
大河上足早の日本	き説願が기島から	<b>太</b> 皇	十一限の民間が日中に新米の個人	別け ミナーリア・ロー	市川当實是五十枚	い(短期前止い今止比較)	- T- T-	所に東京「ム町ー人の立を」の「	=	製的日次보다도 一百五十萬	々が推過から次のけって河流
를	質が気叶 りょう	中国指 一一一石十七三届	定期師의唯一職策の司하びけ▲	〇七錢先限。二十九錢。三場音北	三百七十枚 三百七十枚	<b>・・受賞株と元百二+枚叶不過から、勝係♀気受ら場面シを落ちった場合</b>	黄質巨糸	・五日外に開催かり三央定が立事	全数7朝鮮人の全消耗とひのスピーナ	住め、九百五十萬石名 駅辛	除り残量中栗其他雑穀合並は「中華
聖六日佛		木馬	○三中風米の母三位世間へ公舎▲	▲第十節 「當限の」不式の十中限の!	▲安取、関整領の費の金襴秀の買	医胸의保附二口包0三二外路株三		可不明の豆未定から人・小線監の	対していた。	関石が分日本が移出とかべる石街道品除おり、残存が一千	四世引手用力限时以对小配四四世二十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四
主		·	い如何最出目が足験様の矢▲沓▲	〇一维〇三先限〇二十八维〇三小	<b>観覚、関格集費買の買引三百枚。</b> りゅう世界 はず 気即カーを出	98人の小當地に付止不成の見ので	《翌日拂》555~150~157	随時聯合會七下岡段務總監東波	ら 一千七百輪	对一千五百萬石中의 酒造原料	配属日 小菱山二元余巻三中川十二八石の不足むの三年 大菱山大百八十一八五
		同都 一石三十三鷹	軍の予定会早三年ココ賞戦機解 AI	▲第九節 常限の一不成の「中限」	▲京収 南、市川、新田九十枚白井	年光州に小島以三直八十段叫大打一の給可径組織小住來書和別可以了	東京大阪	京の開催がガミ全朝鮮耐柴会議	現食用の豆売入が立にはのれて。東	他由かららい 前述が出い	91 :
十三四十二四十二四十二四十二四十二四十二四十二四十二十二四十二十二十二十二十二十		赤豆水上上一石四十遍	おり前り米日をは日歌版の手作人	はの足上申がするの兄先限の二十七	前場賣買關係	夢忌昨止い同僚の七十三週三十銭	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	湖南義と今日	見出へ吐る	おいら 純然をコズ色の見し	一条が、日、ユナオリー・チェリュドター 潜途原料を一百萬石(情)次の
では、100mmでは、1	常中のいれ生気	下 一石三十七、八四	果然十限の三世の日新米ル郷出	復八丁反高差量が立然限と不成の	大新 岩、岩	亡阪地域の	一行除力 是、公司的 是、公司的 10kg 表示的	東京州開 は と	・ 経済の緊縮・實行が另一前者	統の勿論の合	石에 マレスとから
からいいので	コピロの日の片時三休息	·	○登門間守倉憩の己実際がごと	▲第八節・阪地上置ん十八後ご又「「店舗さら」	▲筱梅	前易無勢軍軍	· 黄条设行的 1/5至1501件	A IIII'CO IIE'IIO		の適迫な交合・強烈を行か中間の	世間朝鮮当、平年米作り
2020日のリロの日の世界の中・リン・五大日間の一番第四日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の日の	日本日本日本日 日本日 日本日 日本日 日本日 日本日 日本日 日本日 日本日	合格(龍山)一石二十一區	要からの低となべるもの中限	十四篇2号先限3二十銭2号一丁	安取 さら、ち	京取間場が	日本银行券(四一五)	では、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一		泉町石川成又ヨロー川南頂州 日可能持が日次の1回・今年の1	「小手」三年均計算が中二千
	対かのない	荒食上 一 日二十 7 mm	中限の大質物を繋が立成機合約(1)の表面のでは、1)のでは、	を受か立然限と不成の4中限のIII	京取三里、高、18、18	甲五分科 人名巴尔 使取 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	一使準備高 天、元、二至日本	大的 九00 一九九0 正	と、朝鮮の分移出が立つせられ	次 <b>叫恰如也</b> 可憐的生活	一年의食糧首 一人的一
世紀の大心のを行う。翌日夏の河地之中に一巻春日十八巻春日十八巻春日十八十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	古口おろけ	李天寨 一包十五里九十级树外 多一名 十六颗河十级	からいけられる歌のととはアンガ	2十九鐘の三叉復小戻が叶	京取諸株步調	第名 制 朝新 二	京的銀行名 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	大大	開党並の近日本의を出早の倉光	は高地人が対策契がは、「現に急」では消費を移入がり、「り民衆のこと」	一百覧の記む限定ないチェックの
鐸			場所が現底と自動心のなれたの	遺姜が立常中時限の不成の十先限	果計十九萬八千九百枚	東 拓 馬(4) 財所 1915 一番 機 1945 対析 1915 一	<b>期半艮子子</b> (元 旦	第一天、大〇二大、〇五	能力の豆肪止が中コ母がる財策等	うけ のス名補充が中	最級を
力	爱	の は (漢與精米所の名) 「一日十九億二年紀」	下着日とコメのイと安心質能が	▲第六節 W地八節七十九億以聯	▲ 短期 實質 合計大百四十枚 4	強 保 智 合 関新 ら、巻	金融		日三関係の以外日本当移出名早れ	天卫下	講究
									*************************************		

コミ、京畿道)。80gで元(楊平郡)ロ

古邑面)乌过河(玉泉里)冷水

간하다가동시포착은만이되왓는데

の告号の 州が川州る主な

己早全小可回司(韓教哲)られい

可以上,召判平 梦记吐时(各种)日八分叶日中(心巴)

村婦是是以醉巡查

경찰사의처치가업다하야

むしい白511 오平下八のひ己GB24× むいは、全仁普)ものあて、職様 人のは、(七川)からは四人商業事校)の

り以의川七量時の

川등香

不)ととも単子が参行可のので

應援訊祝賀

로동총동팅에

**网際青年日講** 读

지의 아는순사라 조후발로 전혀 왕의에기자기남편을불려 '지고 나서봉한되문을 차고 뛰여나기 利用的面積が下 

**授號時** 金屬各種 品。 百

普信堂時計

電話光化門八八三 接替京城二八五

아니라 조선사람이나 돌나지말

「金相真二人」と、せららら

是四年的弘明中 一只叶田山

其石八金北条一大」のでかる5の量

방무소로 올따와서 무한한고소를

는 전쟁에 잇는 동치양의류의무도 친무줄의합리임으로 배우취미 잇스미라하면 악장료는 절심진사 잔이라더라 ないのかと明 音世の 登のか 饑饉對策講究會の

金十圓号寄贈 即往零心川の公라口 省万小型5公口口(古号区) や兄輩づいはらびつなりむりかか 少婦ョ自殺未遂

양재물을막묘서

성으로 그자에게돈을맞기고 가리 성으로 그자에게돈을맞이들어서서 봉투 속에다 신문지를 다려 대자들주요 변소 이속에 그돈이 있는데 자괴는 변소

通制事件의

시개년의형의를맛치고

《平北》回接记 縣川郡)安동四四年公民省二成的二条的农中日本 무하위독한이다

**労長線同盟)のイン つまずごろの** 佛艦到仁期

**やいけのけか当為の時から見** 84日を4八種食補充部)長名

일에이에는지난명름이지단체 청만단점에서 기행하는 강민주의 오는십주의에 (지수)이고(단어 등이고단체 청만단점에서 기행하는 강민주의 불자(佛國)투양한대(東洋艦隊)소 버렸는데원인들도사하아보결파지(재취한아면 阿片)이고(단어 평 기념자에 대하아 가디아원하다 강민주의등의 대한(大連)이로부터오는십구의에 로사람단이는길과 기마(軍馬) 다한(大連)이로부터오는십구의에 로사람단이는길과 기마(軍馬) 다한(大連)이로투단의 등의 로사람단이는길과 기마(軍馬) 다한(大連)이로투단의 등의 로사람단이는길과 기마(軍馬) 다한(大連)이로투단의 등의 로사람단이는길과 기마(軍馬) 다한 그리고 인정(나비)에 와서이십칠의 첫지명 이는길사이에 비인름이로들이 드루를 입장(나비)에 와서이십칠의 첫지명 이는길사이에 비인름이로들이 되었다. 이나서 다리바다이 약반평가량이나란다여 지나무사람이 발견하다

장이라더라(이천) 누하다 더라

「木毒鬼」小出没可い

일본사람을먼저죽인다 악병을전파식힐러인데

でおお(京元線) ペコシの(新高山 郷 ドラショ(吉明里)のトス七

유명한점의자산정대 취묘한결과검사국에

**计学で(大荒群) かるの 早日** 

殺人犯逮捕

〈少与む〈戦薬〉のはは自由な

한심이 퇴육소란한모양인데 그런

仁川蹴球試合 今般左記物品の新着当ら中時間定確ら勿論が立機械堅固が **コ體形美麗品の三保險證添付提供みの4 勿失此時かりな** 

票餐石入 16形 金二十五圓

原賢石入 16形 原實石入 12形 金七圓五十 石入 16彩 金拾

特

石入 12 形石入 12 形 學賢石入 12形巻河中 金二十五圓 金十三圓 金十五圓

될 #에도 이심이

價

月尾島潮湯

九月九日々ろ

と ( ) と ( (開發)以其为年前の、著名八名官 中心とは八角強銀行)小甲は位位で 室吐む 引起当山三 (月尾島)丘勢 湖岸的 来对数天 的叶后时(引起) な物(京城)のは人に川)の中島の中 雇傭女を詐欺 は短い外い口令の本 京城法學完事門 平光成等普通學校辦生募集 **● ● 期開始十月五日不判年齢六個月〈何・** 試験期日

第三學年

九月十

B

기 발원만가지고오라고하더라함 로그녀자는만가와서 주인에게 돈與원 하더가지고 그사람들따라 계 本院の時代順應の伴うら郷出學会で職談技なの「實策界の活だ」「青年の來學では規則醫妥者」。」後述 京城簿記學院

受職者學力 普校五、六學年程度 所 學 九月二十三日 所 學 九月二十三日 新手

幹沙來問 地方強信OJ裏返信料 各科並百五十人 夜間高普科新設

常韶祖山長三四番。張耆京城立登武八登谷 4





